

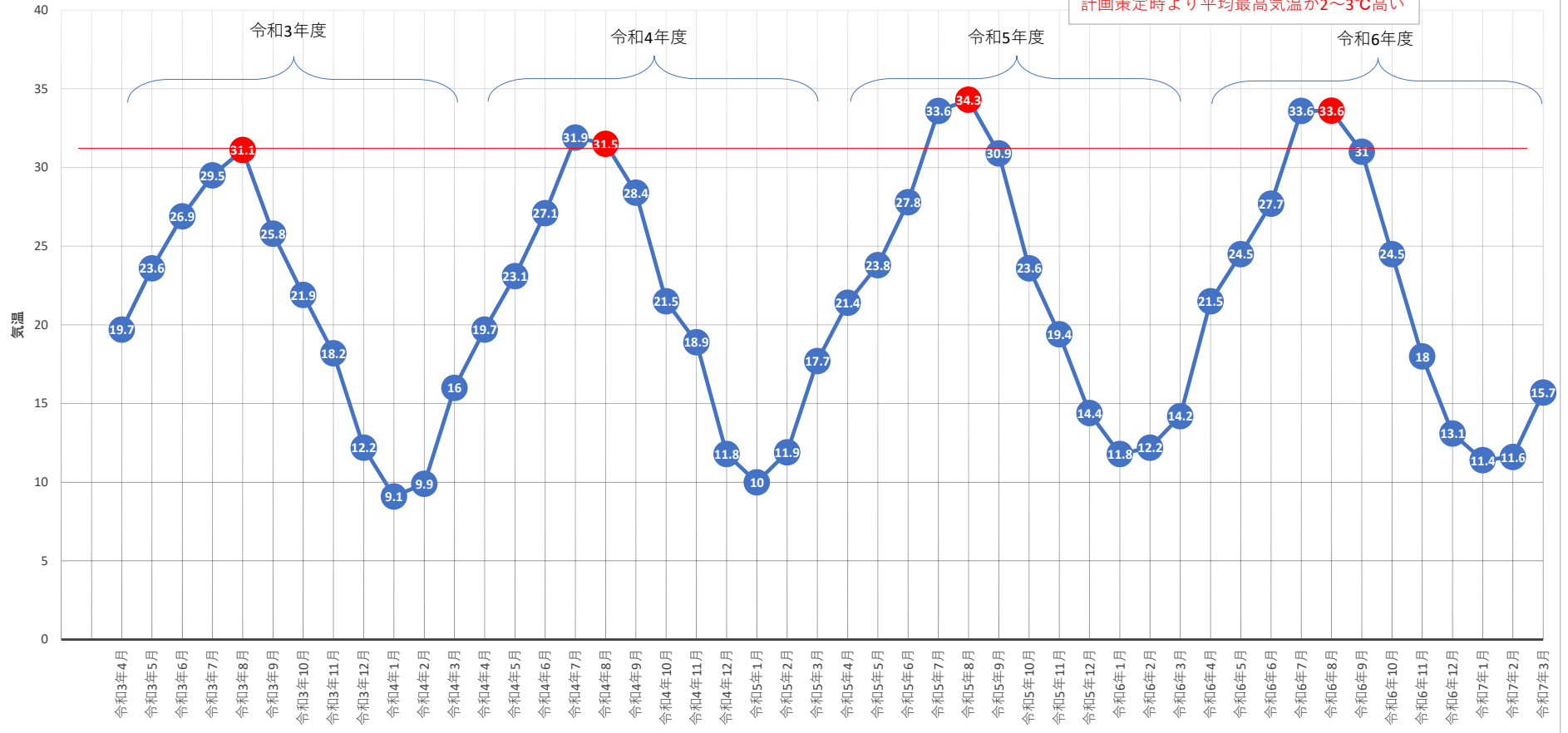
地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	千葉県	事業実施主体	酒々井町	地域再生計画名	「人 自然 歴史が調和した活力あふれる日本で一番古い町」酒々井の水環境再生計画
計画期間	令和4年度～令和8年度	評価責任者	酒々井町上下水道運営審議会 会長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	地域再生計画の目標		基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価
	目標	内容	基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度	中間実績	指標総数		達成数		
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	目標1-1	印旛沼流域の水質改善（COD 印旛沼中央低地排水路）	7.1mg/L	R3	6.5mg/L	R6	10.0mg/L	6.0mg/L	R8	×	3	0	中間目標値を達成できていない。COD測定数値は測定時の気象状況や季節によって変化することがある。水質改善については流域周辺の環境の変容等についても注視しながら多様な方策の一つとして長期的に本事業を進める必要がある。
	目標1-2	印旛沼流域の水質改善（COD 高崎川上流）	2.5mg/L	R3	2.3mg/L	R6	4.4mg/L	2.0mg/L	R8	×	3	0	中間目標値を達成できていない。COD測定数値は測定時の気象状況や季節によって変化することがある。水質改善については流域周辺の環境の変容等についても注視しながら多様な方策の一つとして長期的に本事業を進める必要がある。
	目標2	定住人口の維持	20,528人	R2	20,422人	R6	20,110人	20,264人	R8	×	×	0	中間目標値を312人下回っており、最終目標まで154人の人口増が必要なことから目標達成が難しい状況となっている。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度 (R6)	最終実績 見込み								
特別措置を適用して行う事業	公共下水道整備事業		486m	408.6m	486m	当初計画通り進捗しており、最終実績に関しても計画通り整備が終了する予定である。							
	個人設置型合併浄化槽整備事業		15基	3基	9基	当初計画に対し少ない実績となっている。これは、個人設置型に対する補助であるが、合併浄化槽は設置個所として市街化調整区域がほぼ占めており、市街化調整区域内での新築等が可能な箇所が減少しつつあることから、それに伴い新築等の件数も減少したことが要因で申請が少ないと考えられる。							
その他の事業													
計画外で独自に実施した事業	印旛沼流域水循環健全化計画		印旛沼流域で、住民、企業、行政による水循環健全化への取組を行うとともに、印旛沼の水循環に係るホームページを活用した情報発信を実施。			酒々井町では公共下水道整備のほかに、住宅建設の際、雨水浸透槽の設置の指導を実施し印旛沼への流出抑制を図っている。							
	空き家バンク事業		移住ニーズを持つ人に対応する窓口を明確化し、移住促進に向けた相談機能を強化する。また、移住者が居住する住宅を確保する手段として、空き家の賃貸や売却を促進する空き家バンク事業を推進する。			町ホームページにて登録があった空き家物件を公表している。							
③評価方法	酒々井町上下水道運営審議会にて、中間目標値の実現状況に関する評価及び検討を行った。												
④中間評価の公表方法	酒々井町ホームページにて公表												
⑤計画全体の総合評価	本計画では、地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用し、公共下水道と民間設置浄化槽への補助を一体的に行うことで、印旛沼流域の水質改善を図り、環境保全を行うことにより、人、自然、歴史が調和した酒々井町の再生を目的としている。 目標1-1、1-2については、近年の気温上昇が水質悪化の一因と考えられる。事業については当初計画通り実施しつつ周辺の環境を注視していく必要がある。 目標2については、現時点で目標達成が厳しい状況であるが、5年度から6年度にかけて人口が維持できていることから、引き続き人口減少に歯止めがかかるよう当初計画通り事業展開を図っていく。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・無）												
令和8年度予算要望額への反映（有・無）													
有りの場合の増減額 千円													
⑦今後の方針等に対する対応	水質に関しては、外的要因の影響であり、生活排水だけが水質悪化の原因ではないことから、汚水処理施設の整備に関しては計画通り実施し、計画外で印旛沼水循環健全化会議等に基づき県や流域市町と協力し負荷軽減を図ることから、本計画については見直しは無しとする。												

佐倉 日最高気温の平均(°C)

計画策定時より平均最高気温が2~3°C高い



	令和3年 (基準年)	令和4年	令和5年	令和6年
中央低地排水路COD	7.1	6.7	9.7	10
高崎川上流COD	2.5	3.6	5.1	4.4

平均気温の上昇に伴い、水質も悪化していることから気温が影響していると考えられる。

酒々井町人口の推移と推計

